



絵本のまち板橋

牧製本印刷株式会社

代表取締役社長 牧 孝吉

板橋区志村3丁目-31-12

一般書籍、辞典、図鑑、絵本、コミックス、雑誌など、様々な種類の製本をしています。元々は、上製本（辞典や図鑑など）をメインに仕事をしておりましたが、時代の流れと共に並製本（雑誌、コミックス）も手掛けるようになり、今では製本全般をお手伝いしております。

創業は1901年（明治34年）、私は8代目の社長になります。

創業当時は、千代田区神田に工場がありましたが、昭和43年にこの板橋の地に移転してまいりました。

当時の日本は、高度経済成長を迎え、出版業界にもその波が押し寄せていた時代。神田の工場は、ほぼ手作業で製本をしておりましたが、製本の需要が増えるにつれ工場も手狭になり、この板橋の地に移転することになりました。また、同時期に私の祖父がヨーロッパに製本機械の買い付けに赴き、機械化された製本工場を新設いたしました。その頃の板橋区には、高いビルなどほとんどなく、野原が広がっていたと聞いておりますが、今となっては、都心にも近く、交通の便もよく、先代の先見の明に感謝しています。

製本とは、

- 記録の散逸を防ぎ
- 判読に便ならしめ
- 文化を後世につたえるもの

創業者 牧祥之助の言葉です。

何千冊、何万冊と本を作りますが、お客様の届く本は1冊。100万冊の本ではなく、誰かの1冊の本を100万回。その1冊、1冊を丁寧に、間違いのない美しい本を心を込めて作る。

私たち牧製本は、製本業を通じて、出版文化の継続・発展に貢献することを使命とし、社員、また牧製本に関わる全ての人達の幸せを願う会社として、これからも歩み続けてまいります。

